

令和2年度 道徳教育 全体計画

学校番号	15	長野西	高等学校	全日制 課程	普通 国際教養 科
------	----	------------	------	--------	--------------

学校教育目標	
1	社会についての深い理解と健全な判断力とを養い、よりよい社会を創造するための資質を育てる。
2	自主独立の精神を培うと共に、他人を敬愛し、社会の一員としての責任を自覚する。
3	青年期の特質を理解して、常に健全な身体をつくることを心がけ、豊かな情操と聡明な知性とを陶冶する。
4	広い教養と体験を通して自己の適性を発見させ、更にこれを進展して社会に奉仕するための職業的資質を養う。
本年度の重点目標	
1	進路目標を実現するための学力向上
2	自主的で充実した生徒会活動・班活動
3	家庭・地域との連携による魅力ある学校づくり
4	人権・生命を尊重し、いじめや体罰のない安全安心な学校づくり

道徳教育の重点目標	
1	自己を高める志を持ち、自己の在り方や生き方を真摯に考察し、主体的に行動できる生徒を育成する。
2	コミュニケーション能力を高め、想像力を働かせて他者を思いやり、よりよい人間関係を形成することができる生徒を育成する。
3	自他の生命や人格を尊重し、社会に積極的に貢献しようとする生徒を育成する。
4	すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめなど他者を傷つけることは絶対に許さないという道徳心を育てる。

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等
1年	学校内及び学校外を問わず、全ての活動を通し精神的に自律し、自律した行動が出来る人間性を養う。諸活動において自らの行動を深く見つめ、よりよい人間性及び人格の陶冶を目指す。	人生の時間軸を中心に据え、広く社会の成り立ちや職業に対する深い理解を養う。 ○キャリアガイダンス ○進路探求学習 ○進路研修 ○文理選択	他者との協力的な活動を通し、本当の自分とは何か、またよりよい人間関係を構築するにはどうすれば良いのかを他者理解だけでなく、深く自分を見つめる形で見につける。 ○合唱コンクール ○SNS利用の在り方 ○平和人権学習	校内外の前向きで自主的な行動を通し、目標に向かって行動できる精神力を養成する。 ○生徒会委員会などの諸活動 ○文化祭での創作活動 ○部活動での自主的な活動
2年	中堅学年として、下級生の規範たる自覚を持たせ、主体的に考え行動する態度を養う。クラス替えを踏まえて新しい人間関係を築き、他者と協同しようとする態度と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けて前向きに努力する態度を養う。 ○進路探究 ○課題研究 ○各種職業体験活動 ○進路別科目選択	新しい人間関係の中で、他者の存在を尊重し、広い視点で考え、適切な活動を行う事ができる能力を養う。 ○合唱コンクール ○平和学習(修学旅行事前学習) ○人権学習 ○主権者教育	学年の後半から組織の中心となることを自覚させ、目標の実現に向けて他者とどう協力して活動するのかを考えさせる。 ○文化祭 ○生徒会の運営 ○部活動の運営
3年	最高学年としての自覚を持たせ、よりよき社会人を目指して、自己啓発に努め、自己の課題に積極的に取り組む力を養う。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、社会的・職業的自立に必要な資質・能力を身につける。 ○進路探究 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、集団行動や社会におけるルール、マナーを尊重して行動する態度を養う。 ○合唱コンクール ○主権者教育 ○人権学習	コミュニケーション能力を高めながら、様々な活動において他者と協同して適切な方向性を持って物事に取り組む行動力を育成する。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○ボランティア活動

各教科	
国語	言葉による理解力や表現力を育成し、論理的思考力や想像力を伸ばすことにより、心情や感性を豊かにして、人としての望ましい生き方を考える。
地理歴史	歴史や地理に関わる諸概念を身につけ、社会現象を多面的に理解し、社会の課題を解決しようとする主体的な態度を養う。
公民	よりよい社会の実現を目指し、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、民主的で平和を守る公民としての資質の育成を図る。
数学	通常の生活の中で、数学的に物事をとらえたり、考察力を働かせることにより、豊かな感性、知的好奇心や粘り強く考える態度を培っていく。
理科	自然を探究する活動を通して、科学的自然観を育成し、自然と人間との関わりについて認識を深め、生命や環境を大切にすることを育成する。
保健体育	保健・体育の学習過程を通して、互いを認め合い、一人一人の違いを大切にすることを養う。
芸術	芸術の学びを通して、多様な見方考え方・表現の仕方を理解し、自らと他者を大切にすることを養う。
外国語	外国語の学習を通して、日本を含めたさまざまな国の言語や文化に対する理解を深めるとともに、外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
家庭	生活に必要な知識と技術を習得させ、家族・家庭の意義を理解し、主体的に生活を創造する能力を育てる。
情報	情報に関する科学的な見方や考え方を養うと共に、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方や態度を身につける。
総合的な探究の時間	自ら課題を見つけ、教科の枠組みを超え横断的に学ぶことによって、より深く主体的に考える態度や他者に伝える力を養う。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒会活動やボランティア活動を通して、地域社会との連携を深めながら、生徒が主体的に活動し、社会に貢献しようとする態度を育成する。 ・ 家庭、地域や関係機関との連絡を密にし、生徒が自己を尊重すると共に他者を尊重する心を育て、社会的自立に向けての成長を支援する。
-----------	--